

**令和3年2月15日 【 生徒との懇談・ 新年度の生徒会、これからの豊科高校
これからの高校教育について 】**

2月15日の放課後、生徒会の新役員の皆さんと、令和3年度の生徒会活動や学校行事のあり方について、校長室で懇談しました。



話題は、最大の行事である文化祭をはじめ、合唱コンクール等コロナ禍で中止となった行事を、新年度はどのように実施できるかという検討から始まり、他校との交流、地域との交流、豊高の魅力とは何か、中学生へのアピール、そして最後は各自の将来への展望等、多岐にわたりました。役員の皆さんは、それぞれに独自の視点としっかりした考えを持っていて、コミュニケーション能力が高く、1時間余りの時間があっという間に過ぎました。本校生のリーダーとして頼もしい存在です。



コロナの時代にあっても、何もかも中止になった令和2年度の反省に立って、活動の可能性を模索しながら、本校の新たな歴史を切り開いてほしいと思います。

新役員の皆さんには、このところ幾つかの会議でも意見を述べてもらっています。

2月1日には、県教育委員会が進める高校再編に関わって、旧第11通学区高等学校教育懇話会の安曇野研究部会による、高校生への聞き取りが行われました。

安曇野市と生坂村の教育委員会の方々が来校され、・高校の授業や高校生活全般について ・学校の特色や魅力について ・学校の魅力をさらに高める方策 ・自身の夢や希望について ・人口減少や少子化について 等のテーマで懇談しましたが、ここでも活発な意見交換ができました。

経験を重ねるにつれ発言の内容も表現も進歩しており、高校生の成長の速度に大いに期待を寄せているところです。未来は任せよう！



📍 2月1日の会議
(本校会議室)